

たんぽぽだより

2021年 8月号



毎日暑い日が続きますが、待ちに待った園庭が完成しました。子ども達の喜び顔が見られるのが楽しみです。

保護者の皆様はオリンピックで熱くなっている方もいらっしゃるのではありませんか？開催前から色々言われたオリンピックですが、選手の皆さんはどれだけ頑張ってきて来られたのだろうと一人一人の今までの背景に思いを巡らせています。

終わった後のコメントを見ると「楽しかった～」という言葉が多いように思いませんか？20～30年前は「歯を食いしばって頑張る」とか「きついのは当たり前だ」が常識でした。それが今では、オリンピックさえ楽しむ事が出来るようになったのは、日本の教育も大きく変わってきているのだと思います。

さて子ども達ですが、先月末から、夏風邪が流行っていて、熱が出てお休みしたり、早くお迎えに来ていただいたりの子どもさんが多いです。以下は熱の時の対処法です。

大体鼻水が出てきます。鼻水が出るという事は、身体に何か**異物が侵入**してきた証拠なんですね。ここから咳や熱が出るか、良くなっていくかは、それぞれの免疫力がどれだけ働いているかで違ってきます。**鼻水・咳・熱・下痢・おう吐は体に入ってきた異物(ウイルスや細菌など)を外に出したり、やっつけたりする有り難い反応(デトックス)**なんです。これが免疫の力です。

そして子どもが病気にかかりやすいのは、免疫細胞もまだ未熟なためその子の身体にとってどうするのが良いのかを免疫細胞が学習しているんです。そうする事によってだんだんと子どもは病気に強くなっていくのです。

では重症化させないで早く治るようにするには、エネルギーの消費を抑えて免疫力が働きやすい環境を作る事です。**まずたっぷり甘えさせてあげて下さい。**そして体から早くウイルスや細菌が出るように**水分を取り**(ミネラルたっぷりの出汁や塩をいれてもいいです。食事は食べられないときは無理して食べさせないで良いです)、汗や便や尿から排せつして、身体から出せるようにして下さい。あとは**寝れるだけ寝せてください。**

寝るのがきつそうならそこでお薬に頼ってもいいと思いますが、38度以上ある場合は身近にある「**第一大根湯**」を飲ませるとか、38℃以下の熱なら「**青菜(小松菜)**」の枕や「**キャベツ**」を頭にかぶせ帽子のようにする方法も。ちなみに細菌は抗生剤が効きますが、ウイルスには効きません。

御家庭へのお願い：

- ✓ 避難情報発令時の対応について：警戒レベル5・4の場合は、休園です。3の場合は、出来るだけ登園の自粛をお願いします。
- ✓ 汗をかいたら着替えます。肌着は多めに入れてください(暑いのでロンパース以外でお願いします)。
- ✓ 今月は苦情等ありませんでした。

今月の目標：夏ならではの行事を通して楽しく過ごす。

つぼみ組【0歳児】：水遊びや沐浴を行い、暑い夏を気持ちよく過ごす。体調に合わせて無理なく過ごす。

もも組【1歳児】：食事・水分・睡眠を十分にとり、健康的に過ごす。水遊びを楽しみ、開放感を味わう。

ゆり組【2歳児】：活動と休息の時間にメリハリをつけて健康的に過ごす。保育者や友達と一緒に水、砂、泥などに触れて、夏の遊びを十分に楽しむ。

8月の保育内容

養護

つぼみ組：水遊びや沐浴を行い心地良さを味わう。一人ひとりの健康状態を把握し、体調に合わせて無理なく過ごせるよう配慮する。思いが満たされる生活を送れるように、一人ひとりな気持ちに寄り添い、丁寧な関わりを心掛ける。

もも組：水遊びを楽しみ、開放感を味わう。戸外 水遊び後は十分な休息を取り水分補給を行い熱中症予防に努める。子どものタイミングと気持ちを優先して便座に座る。皮膚疾患の予防に努め、快適に過ごせるようにする。

ゆり組：戸外で遊ぶ場所や時間に配慮し熱中症予防に努める。シャワーで汗を流したり 水遊びやプール遊びをして、暑い日を快適に過ごせるようにする。衣服の着脱や身の回りのことを自分でやろうとする気持ちを受け止め、できたという喜びを持てるようにする。

教育

つぼみ組：心地よい生活リズムで過ごす。スプーンを近づけると大きく口を開けたり、「モグモグじょうずね」の声かけに上手に咀嚼して食べることができる。保育者に見守られて、興味のある遊びを満足するまで楽しむ。他の子に興味を持ち、関わろうとする。「あたま、かた、ひざ、ポン」などの遊びを通して、保育者とふれあう心地よさや一緒に遊ぶ楽しさを感じられるようにする。

もも組：配膳中は意欲的に「あいうべ体操」をしながら待つ。スプーンやフォークの正しい持ち方を知る。水遊び前の体操も楽しみながら身体を動かしボディーペインティングなど全身で絵の具の感触を楽しんだりプールの水面をたたいたり、流れる水に触れたりして水の感触を楽しむ。ままごとなどの見立て遊びを通して友だちと関わりを持ちながら楽しい気持ちを共有して遊ぶ。身の回りの物や人に関心を持ち、名称や友だちの名前を覚える。夏祭りなどを通して言葉のやり取りを知り、楽しむ。

ゆり組：野菜に興味を持ち、名前を知ろうとしながら食事を楽しむ。箸やスプーン、フォークを使い分けながら食事をする。保育者や友達との会話を楽しみながら、一緒に遊ぼうとする。自分の気持ちを保育者や友達に伝えようとする。夏ならではの生き物や植物に興味を持つ。保育者や友達と好きな絵本を繰り返し見たり、歌を歌ったりする。午前中は布パンツで過ごし尿意や便意を伝えトイレへいけるようになる。

8月の歌 セミ 海 トマト🍅 お化けなんてないさ👻

セミ🦗 花火🎆 お化けなんてないさ👻 トマト🍅 うみ